

◆会長メッセージ◆

新年明けましておめでとうございます。
元日から寒い日が続いておりますが、新年射初め会に、
170名の多くの方の祝射でスタートできましたこと嬉しく思います。

去年は、近畿の当番がなく県内行事を見直しながらの1年でした。新しく指導部の運営で中堅層特別講習会が実施されました。年3回の講習で、成果もみられ来年以降も実施していく方向です。シニア部の活動も軌道にのり27年度は新しい行事も企画されるようです。

中央審査、連合審査では、教士1名、六段2名、錬士3名、五段11名、が合格されました。おめでとうございます。

大会では、国体成年女子の近的競技2位、全国高専大会で奈良高専が優勝、共に素晴らしい結果でした。

今年は高校インターハイが吉野町で、全国高専大会が橿原公苑弓道場で実施されます。また、隣県和歌山では、第70回国民体育大会が行われます。地元開催での大会由、運営役員、準備お手伝いご協力頂きたい思います。

今年も年間を通してスムーズな連盟運営に積極的な参加の程、よろしくお願いします。

奈良県弓道連盟会長 西中 正

◆平成26年度第22回近畿高等学校弓道選抜大会

日時：11月23日（日）

場所：大阪城弓道場

参加者 個人戦 男子36名 女子36名

団体戦 男女とも14チーム

予選 団体戦（3人立）は各自4射でチーム的中数上位4チーム予選通過。個人戦は各自4射で3中以上予選通過。

決勝 団体戦は4チームによるトーナメント戦。個人戦は射詰め競射

《奈良県選手入賞者》

男子団体 第3位 橿原高校

（前川昂平、丸尾剛志、北林崇、荻田祐希）

女子団体 第3位 高田商業高校

（村上沙弥、弥富舞羽、渡邊鞠子、西尾智奈津）

男子個人 第8位 上山友暉（畝傍高校）

女子個人 第2位 渡邊鞠子（高田商業高校）

◆平成26年度第33回全国高等学校弓道選抜大会

日時：1月10日（土）～12日（月）

場所：鹿児島県 鹿児島アリーナ

参加者 個人戦 男子98名 女子98名

団体戦 男女とも51チーム

（右上へ）

《奈良県選手結果》

男子団体 橿原高校 予選12射8中

（前川昂平、丸尾剛志、北林崇、荻田祐希）

女子団体 橿原高校 予選12射6中

（松田彩花、和田真理子、岡本麻美、辨天杏果）

男子個人 上山友暉（畝傍高校） 予選4射3中

準決勝4射2中

高橋晶太郎（平城高校） 予選4射2中

女子個人 喜多明優美（五條高校） 予選4射3中

準決勝4射1中

和田真理子（橿原高校） 予選4射1中

（高体連：川崎 敦子）

◆第19回布目108中射会

梓弓 布目の里の 年送り

弓弦の音に 春をむかえん

恒例の布目道場108中射会は、昨年の大晦日、108中を目指し17名の参加者が弦音を響かせました。

例年、山添村の冬は厳しく、年末は雪に覆われる事も珍しくありません。しかし、今年は天候に恵まれ朝から穏やかに晴れあがり、午前9時から一手3人立の坐射で射会が始まりました。初めは凜と張り詰めていた射場も、108中目が近づくにつれて和やかな雰囲気になり、午後12時50分、108中目の的を射抜く音に 全員が大きな拍手を送り、射会は終了しました。

成績は次の通り：

108中賞	松澤 （初受賞）
アシスト賞（107中）	藤岡
最多的中賞	宮田
総矢数数	269射



射会表彰式のあと、例年のようにおでんやソバを食べながら、吉本先生を囲んでの歓談、その後、安土の整備と道場の清掃を以って、午後3時にお開きになりました。

次回は、今年の大晦日、節目の第20回目の108中射会になる予定です。

（眞鍋 征史）

◆冬季中学強化練習会

12月6日、13日、20日、27日、1月10日の5日間、香芝中学校、橿原中学校の弓道場および橿原公苑弓道場において冬季中学強化練習会（旧U-15強化練習会）を行いました。

各中学校から4名の選手を選出し、指導部長西浦先生をはじめ、指導部の先生方、国体強化選手の方々に体配、射技指導や弓具の取り扱いなど様々な指導をしていただきました。中学生も普段の練習とは一味違う雰囲気味わうことができたようで、先生方の指導に対しても一生懸命に応えようとしていました。

今年度は寒さが厳しい日が多かったのですが、それに関わらず中学生の為に尽力下さいました先生方に心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



以下は参加生徒の感想です。

【天理南中学校2年 木村知永】

強化練習会に参加させていただいて、入場と退場の時の姿勢や座射、手の内、型を、主に西浦先生をはじめ、奈良県弓道連盟の先生方、国体強化選手の方に見ていただくことができました。毎回、一番初めに座射で立をしました。その時に先生方が一人ひとりの悪いところをきちんと指導して下さい、弓道をする時の姿勢を一から勉強することができました。

また、自分でも一年生の時に先輩方に教えてもらったことを思い出し、それをきちんと改めて実行できたので、自分の射を見直すとてもよい機会となりました。そして、射込みの時間は、悪いところをどうしたら直せるかなどを質問し、それに対して丁寧に教えていただき、勝手の形や手の内などを意識しながら引くことができました。だから、少しでも型がきれいになる一步を踏み出せたと思います。

今回、先生方から、射技だけでなく、入退場の時の大切さなど、たくさんのことを教えていただき、これからの練習、そして試合に生かしていきたいと思いました。また、このような貴重な体験ができたことを本当によかったと思うし、教えてくださった先生方に感謝しています。

(中体連：藤原 淳)

◆平成26年 中央審査・連合審査合格者

近畿連合審査（3月）

〔五段〕 天野孝雄、能島美喜子、小野温美、
岡野行光、西尾信行、佐藤峻

京都定期中央審査（5月）

〔六段〕 奥戸由美

京都錬士臨時中央審査（5月）

〔錬士〕 宮堂政子

東海臨時中央審査（5月）

〔錬士〕 辰巳好美

近畿連合審査（9月）

〔五段〕 小林宏樹、上田耕平、池田憲昭、
山下 朝慈、高橋 悟史

東京定期中央審査（11月）

〔教士〕 吉本清巳

近畿臨時中央審査（11月）

〔六段〕 小林保彦

〔錬士〕 高柳詩子

※合格時の速報としての奈弓連便りへの掲載が漏れていた方がありました。お詫び申し上げます（編集担当）

◆大和神社御弓始式奉納

1月4日、大和神社で天下太平や五穀豊穡を祈る「御弓始祭」が行われ、県連盟会員32名・天理南中学校弓道部員10名がご奉仕しました。

新春の穏やかな天候の下、神事に続いて「墓目の儀」「宮司様・氏子様による奉射」「天理南中10名の奉射」「百々手式」と無事執行することができました。

(奈良支部：深田 紀美子)

【御弓始祭に参加して】

天理南中学校は、大和神社が校区内にあり、そのため毎年御弓始祭に参加させていただいています。弓道部も御弓始祭から1年が始まります。貴族のような衣装を着た大人の方や地元のおじさん達と一緒に、普段とは違う的に矢を射ました。沢山の人が見物しているので大変緊張しましたが、1本1本を大切に引きました。去年、その前の年に先輩方が全国大会に行ったので、自分達も行けるように頑張りたいと思いました。

(天理南中：花田 光輝)



◆平成27年 新年射初会（支部・地区対抗戦）

平成27年1月11日

橿原公苑弓道場

一手2回、各支部・地区上位10名の的中合計

結果

- 1位 奈良支部（27中）
- 2位 橿原支部
- 3位 天理大学
- 4位 郡山支部
- 5位 県立医大

◆冬の百射会（橿原市弓道協会）

毎年1月3日に開催している白橿中学道場での百射会を今年からは橿原市弓道協会行事として開催しました。県内も場所によっては前日から雪が降るような極寒の中、西中県連会長にも参加頂き、総勢29名が百射を目指し、22名が百射完射しました。

【結果】

- 1位：綿松昭寛（75中）
- 2位：西中正（74中）
- 3位：奥田章人（67中）
- 4位：東中千佳（52中）
- 小野温美（52中）

(橿原支部：衛藤博史)



編集後記

今年の干支は「未」

「未」は枝が生い茂っている木の形でまだ枝が伸びきっていない部分を描いたもののようです。未来・未熟・未満の未ですが、一方では成熟する一歩手前ということで一番勢いのある状態とも言われるようです。そんな干支の年に弓道においても皆さん個々の目標が成就するよう、またそのための勢いのある活動の一年になることを祈念しております。